

パブリック・コメントの募集結果について

大子町パブリック・コメント手続に関する要綱（平成29年大子町告示第73号）第8条第2項の規定に基づき、提出された意見等の概要等について、次のとおり公表します。

1 施策等の案の名称等

施策等の案の名称	第9期大子町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（案）
意見等の提出期間	令和6年2月22日から3月8日まで
担当課	福祉課
提出された意見等の件数	1件

2 提出された意見等の概要等

No.	提出された意見等の概要	提出された意見等に対する町の考え方
1	<p>25 事業評価について</p> <p>今後も定期的に事業に対しての効果測定及び評価を行っていくのか、方針に関するご意見をいただきたい。</p> <p>定期的に事業評価を行うことで、実際の町に合った事業を行い、役場職員の業務負担の軽減にもつなげていけると考えます。</p> <p>また、一体的実施の「ハイリスクアプローチ」と「ポピュレーションアプローチ」についても各事業のターゲット</p>	<p>25 事業評価は、前期（第8期）計画期間中、一般介護予防評価事業の一環として、アグリマス株式会社（東京都大田区。令和3年7月、地域活性化起業人制度に基づく協定を締結）と連携し、KDB（国保データベース）システムの健診データ等を活用しながら、町の既存事業を費用対効果等の観点から評価を行ったものであり（計画案6頁をご覧ください。）、この取組によって一定の成果を得ることができたため、本計画（第9期）計画期間中においては、同様の取組を実施する予定はございません。</p> <p>また、本計画（案）に記載した各事業に対する評価は、事業ごとに設定した数値目標を達成したかどうかで行う予定であります。また、各事業の目標は、各事業の現状、課題等を踏まえて基本目標の達成に最も効果的に寄与すると思われるものを検討します。そ</p>

	<p>トを明確にすることで、より効率的な事業運営を行っていくことが可能になると考えます。</p>	<p>の際、当該数値目標を達成した場合における効果の見込み量等についても、できる限り具体的な数値で表すことに努めます。これらの数値の達成状況の評価・検証等については、適宜、福祉課内で行うとともに、必要に応じ、介護保険等運営協議会においても行います（計画案53頁をご覧ください）。</p> <p>その他、基本目標については計画案44～52頁を、評価指標の評価方法については計画案89及び90頁をご覧ください。</p> <p>事業評価の実施頻度については、「原則1年ごと」と考えていますが、評価指標3及び5のようにニーズ調査の結果を用いる必要があるものについては、ニーズ調査の実施頻度（3年）に合わせて行う場合があります（計画案90頁をご覧ください）。</p> <p>一体的実施（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施）については、ハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの両方について、現在、全国の市町村で「目標・評価指標の設定」を実施上の最大の課題と捉えており（第13回高齢者の保健事業のあり方検討ワーキンググループ資料2。令和4年8月。厚生労働省）、御指摘いただいたとおり、KDB システム等を活用した医療・介護データの分析等を行いながら、最も効果的かつ効率的な事業の実施を目指します（計画案55頁をご覧ください）。</p>
2	<p>介護負担の軽減・通いの場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援事業に使用しているサイネージ動画に『健幸TV』を活用するのはいかがでしょうか。 ・ 介護施設の従業員数減少や通いの場の参加率向上のために健幸TVを使用することで、レッスン講師が必要なく、スタッフの手が空くため、介護負担の軽減につながります。また、決まった時間での定時配信となるため、 	<p>町内の医療機関等12か所に設置したデジタルサイネージ（計画案5頁参照）では、アグリマス株式会社から無償で御提供いただいた健康関連動画コンテンツ（健幸TV）を定期的に入れ替えながら配信しております。</p> <p>また、動画配信サービスYouTubeの太子町公式チャンネルにおいても、当動画コンテンツを再生リストにまとめて配信しております</p> <p>https://www.youtube.com/playlist?list=PLbNV2ezUyMFI8XdyhTMTga7org5iMmN1I。</p>

	<p>毎日同じ時間に運動ができることで、定期的な運動習慣の促進につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健幸 TV の中には、運動と口腔に関する動画もありますので、うまく活用しながら KPI として「健診受診率（一般、口腔）」を定めて予防事業の推進、医療費介護費の適性化を目指していくことで、地域における将来的な医療介護スタッフの減少にも備えていけると考えます。 	<p>介護施設等における健幸 TV のような健康関連動画コンテンツの使用については、各介護施設によって要介護者の身体状況が異なることや、介護施設によっては既に独自の介護予防・重度化防止のための取組を実施していること等を踏まえ、その使用方法等について、さらなる検討が必要であると考えております。</p> <p>また、健幸 TV を通いの場の参加率向上のために使用する点については、通いの場の現状及び課題をよく把握した上で、参加者のニーズや費用対効果の観点から、課題解決のソリューションになり得るかどうかを見極める必要があると考えております。</p> <p>健診受診率については、「太子町国民健康保険保健事業総合計画」において数値目標を定めております。また、一般介護予防事業は、高齢者の保健事業と一体的に実施することとされており、町では、令和 4 年度から、茨城県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、介護予防事業と保険事業を一体的に実施するための取組を進めております（計画案 55 頁参照）。また、介護給付費の適正化については、国の「介護給付適正化計画に関する指針」に基づいて取組を進めております（計画案 70～72 頁参照）。その上で、御提案いただいた点を踏まえながら、引き続き、介護予防の推進、医療費・介護給付費の適正化を進めていきたいと考えております。</p>
3	<p>口腔事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 味覚糖やハミエル・歯科医師会とも協力して、町民の口腔状況確認の測定会や啓蒙活動を継続することで、町民の口腔ケアに対する意識の向上が図れます。 ・ KDB データを活用することで、町民の口腔状態の把握ができデータの見える化が可能となり、特定の対象者には歯科への受診勧奨（歯科医師会との連携）や、個別訪 	<p>口腔ケアに対する意識向上のための取組は、町としてもその重要性を認識しており、そのため、重要評価指標を含む計 6 つの評価指標の 1 つに口腔機能の低下リスクに関するものを掲げております（計画案 49～51 頁参照）。御指摘いただいたように、事業の実施に当たっては、関係機関や民間企業との連携も検討しながら進めていきます。</p> <p>KDB データを活用したよりアプローチについても、御提案いただいた方法を含め、より効果的な方法を検討しながら、進めていきます。</p>

	問などのアプローチを行っていくことでより高い効果を上げられると考えます。	
--	--------------------------------------	--